

※実施状況報告書は、帰国後30日以内にWordデータで提出してください。

北海道大学  
EXEX/次世代AI博士人材フェローシップ

## 令和 年度 海外共修プログラム 実施状況報告書

令和 年 月 日

学生番号：

所属・学年：

受給者氏名：

フェローシップ種別：EXEX ・ 次世代AI ※該当する方のみ残すこと。

フェローシップ受給期間： 年 月 ～ 年 月

海外共修プログラムの実施状況を以下の通り報告いたします。

渡航期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)
実施の概要と成果 ① ※実施先が2箇所以上ある場合は、「実施の概要成果②」以降にも記載すること。	
国名	
都市等名	
受入機関名	
実施期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)
活動概要と 成果	
実施の概要と成果② ※実施先が1箇所の場合は記載不要。	
国名	
都市等名	
受入機関名	

※実施状況報告書は、帰国後30日以内にWordデータで提出してください。

実施期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 ( 日間)
活動概要と 成果	
実施の概要と成果③ ※実施先が1箇所のみの場合は記載不要。	
国名	
都市等名	
受入機関名	
実施期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 ( 日間)
活動概要と 成果	
海外共修プログラムの実施（参加）の理由（背景、目的を含めて記載すること。）	
海外共修プログラム全体を通じて、得られたこと、新たに身についたこと、訪問先から	

※実施状況報告書は、帰国後30日以内にWordデータで提出してください。

のフィードバック等
今後のプログラム参加者へのメッセージ等 ※本学が指定するプログラムに参加した場合のみ記載すること。
国際コミュニケーション能力の向上について、渡航前と渡航後でどう変化したのか等

※報告書と共に海外共修プログラムの実施状況がわかる写真を1枚提出してください。  
※また、こちらの報告内容については、EXEXのポータルサイト等で公開する可能性もありますので、公開に支障のない内容を記載してください。